

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										施策に関連するSDGs										主な取組	①農漁業の振興										
施策	7	農業・漁業										  											◇農業用道路、農業用水路及び農地の保全等、機能の維持や、農業振興と生産性向上のため、意欲ある農業者への遊休農地の貸借促進や利用集積を図ります。 ◇農作物、水産物等の販路の確保等、地域ブランド品の開発・展開を推進します。 ◇漁業協同組合等、関係団体との連携強化や、地産地消を推進します。										
目指す まちの姿	自然の恵みがいかされ、農業・漁業が活気にあふれるまち																																
	山と海の資源をいかした地産地消や地域ブランドの推進、6次産業化等による新たな商品やビジネスの創出に向けた仕組の構築等を通じ、農業・漁業が活性化し、にぎわいのあるまちづくりに取り組みます。																																
施策に関する 成果指標	指標項目										基準値(R3)					目標値(R14)					備考					◇泉南農業塾の拡充や、就農希望者の受け入れ策の検討による担い手の確保・育成に取り組めます。 ◇農漁業体験等、農漁業に興味を持つきっかけづくりの推進による担い手の確保につなげます。 ◇移住者への支援による農漁業を生業とする移住促進を図ります。							
	地域ブランド品目数										1					5																	
	進捗状況																																
											R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考												
	目標	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	1.泉南あなご																					
	実績	3										2.ソフト干物																					
	達成率	150%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.地元調味料を使用した水産加工物																					
	達成度	A																															
掲載事業一覧【所幹部】																							所管部局評価										
2-7-①、② 農業振興事業【市民生活環境部】																							【市民生活環境部】										
2-7-① 農道水路改修事業【市民生活環境部】																							取組① 事業者等と連携しながら、新たな特産品を開発しふるさと納税返礼品に出品するなど、ブランド化を図り指標の達成に努める。										
2-7-① 水産振興事業【市民生活環境部】																							取組② 引続き、泉南農業塾において新たな担い手の育成に努めるとともに、国庫補助事業等を活用した新規就農者に対する支援を実施する。										
2-7-② 地域共生のまちづくり推進事業【成長戦略室】																							【成長戦略室】 取組② 農業漁業体験実施事業として、引き続き「SNS Sennan Nature School」事業に取り組む。今後はさらに柔軟な事業展開を目標として、農業漁業のほか市内の製造業などについても地域資源として捉えることを検討する。そのため公募を軸としたプラットフォームの刷新についても検討を行う。										

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する				事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																			
○ 施策 7 農業・漁業				新規				担当課名		産業振興課		指標名 地域ブランド品目数										備考									
○ 主な取組 ① 農漁業の振興 ② 農漁業の担い手確保・育成				継続		○		会計名		一般会計																					
事務事業名 農業振興事業				事業に関連するSDGs				ソフト		○		予算		款項目		5		1		3											
<事業概要> 農業の振興を図るため、各種団体での情報共有・意見交換を行うとともに、農業用施設の整備及び維持管理を適切に進めるため、各種団体を通じた国への要望や事業推進に必要な情報の共有を行い、継続的に農業を行う環境整備に取り組みます。 				ハード				細目		01-農業振興事業																					
				市単独				(関係法令・市条例・計画等)																							
令和5年度 事務事業実績																															
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2				令和7年度 実施計画 ⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定																											
事業の財源				決算額		国庫支出金		0千円																							
						府支出金		6,952千円																							
				11,186千円		市債		0千円																							
						その他		0千円																							
決算書ページ				247ページ		一般財源		4,234千円																							
職員数/人件費				正職員		0.13人		正職員以外の その他職員		0.00人		1,011千円																			

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容 Check 3	＜成果・課題＞ ・泉南農業塾では、農業技術を習得し農業経営を開始しようとする方等を泉南農業の新たな担い手として育成に努めた。 ・泉南市土地改良区では、農業用施設等の老朽化により、修繕箇所の増加が見込まれるため、国庫補助事業等を活用した修繕工事等の実施が必要である。 ・全国的に農業従事者数が減少し、農業の担い手が不足している中、本市においても同様である。泉南農業塾での担い手育成や国庫補助事業を活用した新規就農者育成総合対策等の支援を実施するとともに、新たな就農者には農地の斡旋等に努めます。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		＜改善内容＞ 引続き、泉南農業塾において新たな担い手の育成に努めるとともに、国庫補助事業を活用した新規就農者育成総合対策等の支援を実施する。	事業の方向性			事業の方向性と取組の内容			
			1 現状維持		○	団体等への補助金を支出することは、農業用施設等の適切な維持管理や新規就農者を確保することにつながるため、農業振興を図るためには事業の継続が必要である。			
			2 見直しで継続						
			重点化						
			手段改善						
				効率化(コストダウン)					
				規模縮小					
				事業統合					
		3 休止・廃止							
4 完了									

第6次泉南市総合計画 実施計画

[illegible]

令和5年度 事務事業実績	
--------------	--

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 農道・水路等の維持管理 ・水路等の除草・清掃作業(21箇所) ・農道・水路等の修繕箇所数(72箇所) ・原材料支給(9団体) ・耕地事業補助金の支給(4事業)					令和7年度 実施計画 ⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定									
事業の財源	決算額		国庫支出金		0千円										
			府支出金		0千円										
	26,728千円		市債		6,000千円										
			その他		640千円										
	決算書ページ	249ページ	一般財源		20,088千円										
職員数/人件費	正職員	0.52人	正職員以外の その他職員	0.64人	6,125千円										



令和5年度 事務事業評価

事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> ・農家の営農に支障をきたしている農業用施設等の修繕や原材料を支給することで農業経営の安定化を図った。 ・農業用施設等の老朽化により、修繕箇所の増加が見込まれる。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組			備考
		<改善内容> 修繕以外の工事については、地元と調整し国や府の補助金を積極的に活用する。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容			
			1 現状維持	☐	農業用施設等の老朽化により修繕箇所の増加が見込まれるため、計画的に整備していく。			
			2 見直して継続					
			重点化					
			手段改善					
			効率化(コストダウン)					
			規模縮小					
			事業統合					
			3 休止・廃止					
4 完了								

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 「しごと」を生み出す・にぎわいを創出する				事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																							
○ 施策 7 農業・漁業				新規				担当課名				プロモーション戦略課				指標名 SNSフォロワー数												備考							
○ 主な取組 ② 農漁業の担い手確保・育成				継続		○				会計名		一般				R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位												SNS(Nature School Sennan)のフォロワー数							
事務事業名 地域共生のまちづくり推進事業								予算		款項目		5 1 3		目標 350																					
事業に関するSDGs								ソフト		○		細目		04-地域共生のまちづくり推進事業				実績 498																	
<事業概要> 農業・漁業と観光をつなげ、多世代の人々により地域の活性化を図るとともに、農業・漁業の体験プログラムを通じた観光振興や担い手獲得へとつなぐことを目的とする。										市単独		○		(関係法令・市条例・計画等)				達成率 142.3%																	
																		達成度 A																	
令和5年度 事務事業実績																																			
主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2				1. 市内生産者、事業者と連携した新規体験プログラムとして「収穫スイーツ作り体験」を実施した。事業プロモーションのため「泉南まるとフェスティバル」「子ども未来フェス」に参画し、それぞれの動画制作およびInstagramへの投稿を行った。														令和7年度 実施計画 ⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定																	
				2. ①収穫スイーツ作り体験 市内事業者「ことりはブドウ園」にてブドウ収穫をし、市内にあるカフェ「ベイクイコイ」にてスイーツ作り体験を実施した。 ②泉南まるとフェスティバル 上記イベントにブース出店し、花入ヨーヨー釣り、SNSフォロワー増加のためのパンフレット配架など事業のPRを行った。 ③子ども未来フェス 教育委員会主催のイベントにて、野菜の植え付けや大阪湾の魚と触れ合う体験や、農業塾で管理する畑での収穫体験をし、料理する体験イベントを実施。																															
事業の財源				決算額		国庫支出金		0千円																											
						府支出金		0千円																											
						市債		0千円																											
						その他		1,500千円																											
				決算書ページ		175ページ		一般財源		0千円																									
職員数/人件費				正職員		0.40人		正職員以外の その他職員		0.00人		3,111千円																							

令和7年度 実施計画

⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価											
事務事業の改善内容				令和6年度の改善の取組				令和7年度以降の事業の方向性と取組			
<成果・課題> 地域活性化の一環として、農業や漁業体験をメインコンテンツとして磨き上げるため、市内の農業者、漁業者などと連携し、体験メニューの開発を行った。これまで体験ツアーの実施、イベントへの出展により市の知名度向上を図り、結果としてInstagramのフォロワー数も大幅に増加した。教育委員会と連携した「子ども未来フェス」では市内4中学校の文化部と共に体験ブースを設置し、様々なデモ体験を実施した。これまで作成してきたプロモーション素材のビジュアル効果もあって、事業そのものの認知度は向上してきたといえるが、体験プログラムに関しては、実践の機会が限られていたこともあり、未だ自走可能なコンテンツとして成立していない。今後は内容の磨き上げは無論のこと、収益を得て自走可能な稼げるコンテンツとしてブラッシュアップを行う必要がある。				<改善内容> 令和6年度より観光振興事業に統合し、これまでの観光協会主体での運営から、広く公募を募り幅広いノウハウをもった事業者へ委託することで柔軟かつ戦略的な事業展開を図り、自走化に向けた具体的な運営を実施する。その一環として、令和5年度では実施に至らなかった、教育旅行の受入、工場見学ツアーなど幅広いプログラムの開発及びPRを実施する。				事業の方向性 1 現状維持 2 見直して継続 重点化 手段改善 効率化(コストダウン) 規模縮小 事業統合 3 休止・廃止 4 完了			
Check 3				Action 4				事業の方向性と取組の内容 令和6年度に開発したプログラムやメニューについてより魅力あるコンテンツとなるよう磨き上げを行い、観光振興事業として、幅広い需要を喚起することで積極的な自走化を目指す。			

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										施策に関連するSDGs										①商工業の振興 ◇商工会との連携による異業種ビジネス交流会や若手経営者等の育成支援を行います。 ◇企業の事業継承推進のため、経営者と新たな創業者とのマッチング機会の創出や、生産性向上に関する取組を支援します。 ◇本市の立地特性をいかした企業立地を促進します。 ◇市内の特色ある産品等を銘品として認定するとともに、認定品及び事業者の取組を市内外へ広く発信します。 ◇空き店舗の活用や買い物困難者に対する取組等、地域商業の活性化を推進します。 ②起業・創業の支援 ◇商工会や金融機関等との連携による創業支援、創業後のサポート等、事業継続を支援します。 ◇空き店舗活用による支援等、起業・創業の機会の拡充を図ります。		
施策	8	商工業										  												
目指す まちの姿	商工業の活性化が地域に活力を生み、笑顔とにぎわいにあふれるまち																							
	広域的な交通アクセス等の立地をいかした新たな企業誘致や、市内事業者への支援の充実により、商工業の活性化を図ること、市民の生活が便利で満足度が高く、にぎわいにあふれるまちづくりに取り組みます。																							
施策に関する 成果指標	指標項目										基準値(R3)					目標値(R14)					備考			
	市内事業所数										1,969事業所					2,200事業所					経済センサスの統計を引用			
	進捗状況																							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考													
	目標	1,992	2,015	2,038	2,061	2,084	2,107	2,130	2,153	2,176	2,200	経済センサスの集計の更新が令和6年10月以降												
	実績	—																						
	達成率	—	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%													
達成度	—																							
掲載事業一覧【所幹部】																							所管部局評価	
2-8-①、② 商工業振興事業【市民生活環境部】																							【市民生活環境部】 取組① ふるさと納税型クラウドファンディングを創設した。市内への起業や新たな地場産品の開発・加工・製造、また販路拡大等の事業者に対して支援していく。空き店舗等活用対策事業の補助メニューを拡充し、商店街の空洞化の抑制や賑わいづくりにつなげていく。 取組② 商工会において創業アカデミーを実施した。創業前から創業後のフォローアップまで、成長ステージに合わせた総合支援を引き続き行い、事業継続につなげていく。	

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										施策に関連するSDGs										主な取組	①観光の振興						
施策	9	観光																								◇目指すべきコンセプト、ターゲットの明確化を通じた観光の振興を図ります。 ◇泉南りんくう公園(SENNAN LONG PARK)来園者を内陸部へと周遊させる取組を促進します。 ◇インバウンドを含めた幅広い観光客層に対応する受け入れ環境の整備・向上を図ります。 ◇農漁業体験と観光をつなげた体験型観光を促進します。			
目指す まちの姿	地域資源がいかされ、人びとが行き交う観光・交流のまち																						②観光魅力のPR						
	豊かな海・山等の自然や歴史文化を地域資源として活用した泉南市ならではの観光サービスや商品開発により泉南市を訪れる人を増やし、人びとが行き交うまちづくりに取り組みます。																						◇泉南市の地域資源や観光資源等を通じて泉南市の魅力を市内外へ広く発信するとともに、にぎわいづくりや知名度向上を図ります。 ◇SNSやデジタルサイネージ等、様々な手段により観光情報を市内外へ発信し、観光資源の知名度向上と集客の促進を図ります。 ◇広域連携により観光資源を結びつけ、PRしていくことにより幅広い集客を図ります。						
施策に関する 成果指標	指標項目										基準値(R3)					目標値(R14)					備考								
	休日滞在人口率										1.09					1.15					地域経済分析システムRESASより引用 1月～12月の月平均を表示								
	進捗状況																												
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	備考																		
	目標	1.096	1.102	1.108	1.114	1.120	1.126	1.132	1.138	1.144	1.150																		
	実績	1.060																											
	達成率	96.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%																		
	達成度	A																											
掲載事業一覧【所幹部】																							所管部局評価						
2-9-① 観光振興事業【成長戦略室】																							【成長戦略室】						
2-9-① 地域共生のまちづくり推進事業【成長戦略室】																							取組①						
2-9-② 誘客連携による地域活性化事業【成長戦略室】																							泉南ロングパークをはじめとする多様な市のコンテンツにフィットし、時勢に応じたプロモーション事業を展開していくため、事業効果の現状分析を踏まえたターゲット、コンセプトの明確化を視野にilleたイベント実施における経済効果測定について検討している。 泉南ロングパークから市内陸部や山間部への周遊を促進するため、内陸部や山間部に所在するコンテンツの磨き上げを行い、山間部については、日本遺産申請の候補とするなど、環境整備に取り組んでいる。 市の観光情報の発信ツールであるデジタルサイネージに多言語機能を実装し、インバウンド訪日客への情報発信を強化に取り組み、またより多くの情報発信の機会を求めて、近隣市のホテルフロントに一部の機材の移設を検討している。						
2-9-② 海水浴場開設事業【成長戦略室】																							取組②						
																							観光デジタルサイネージやSNS、ウェブサイトなど、様々な情報発信チャンネルを用いた情報発信を行い、市の地域資源、観光資源の魅力発信に努める。また既存の地域資源のみならず、フィリピン・ダバオ市との関わりも踏まえ、チョコレートに特化したシティブランディングについても引き続き取り組んでいく。						

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する			再掲	事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標																
○ 施策 9 観光				新規		担当課名		プロモーション戦略課		指標名	SNSフォロー数													備考
○ 主な取組 ① 観光の振興				継続	○	会計名 一般会計 予算 款項目 5 1 3 細目 04-地域共生のまちづくり推進事業	目 標 値														SNS (Nature School Sennan) のフォロー数			
事務事業名 地域共生のまちづくり推進事業		事業に関連するSDGs	ソフト	○	R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位																			
<事業概要> 農業・漁業と観光をつなげ、多世代の人々により地域の活性化を図るとともに、農業・漁業の体験プログラムを通じた観光振興や担い手獲得へとつなぐことを目的とする。		  	ハード		目 標 350																			
			市単独	○	(関係法令・市条例・計画等)																			
			実績 498																					
					達成率 142.3%																			
					達成度 A																			

令和5年度 事務事業実績	
--------------	--

主な事業内容 (年次計画)	・市内生産者、事業者と連携した新規体験プログラムとして「収穫スイーツ作り体験」を実施、事業プロモーションのため「泉南まるごとフェスティバル」「こども未来フェス」に参画し、それぞれの動画制作およびInstagramへの投稿を行った。 ・①収穫スイーツ作り体験:市内事業者「ことりはブドウ園」にてブドウ収穫をし、市内にあるカフェ「ベイクイコイ」にてスイーツ作り体験を実施。 ②泉南まるごとフェスティバル: イベントにブース出店し、花入りヨーヨー釣り、SNSフォロワー増加、パンフレット配架など事業のPRを行った。 ③こども未来フェス:教育委員会主催の上記イベントにて、野菜の植え付けや大阪湾の魚と触れ合う体験や、農業塾で管理する畑での収穫体験をし、料理する体験イベントを実施。					令和 7 年度 実施計画 ⇒令和 7 年第 1 回定例会予算説明資料として提出予定				
	Plan 1									
(実績)	Do 2									
事業の財源	決算額		1,500千円	国庫支出金	0千円					
				府支出金	0千円					
				市債	0千円					
				その他	1,500千円					
	決算書ページ	248ページ	一般財源	0千円						
職員数/人件費	正職員	0.40人	正職員以外の その他職員	0.80人	5,712千円					

方向性

令和5年度 事務事業評価

事務事業の改善内容		<成果・課題> 地域活性化のため、農業や漁業体験をメインコンテンツとして磨き上げる。 これまでの体験ツアーの実施、イベントへの出展により市の認知度向上を図り、結果としてInstagramのフォロワー数も大幅に増加した。 教育委員会と連携した「子ども未来フェス」では市内4中学校の文化部と共に体験ブースを設置し、様々なデモ体験を実施した。 これまで作成してきたプロモーション素材のビジュアル効果もあって事業そのものの認知度は向上してきたといえるが、体験プログラムに関しては、実践の機会が限られていることもあり、未だ自走可能なコンテンツとして成立していない。今後は内容の磨きあげ、自走可能な稼げるコンテンツとしてブラッシュアップを行う必要がある。 Check 3	令和6年度の改善の取組		Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組			備考
			<改善内容>	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容			
				令和6年度より観光振興事業に統合し、これまでの観光協会主体での運営から、公募により幅広いノウハウをもった事業者へ委託することで柔軟かつ戦略的な事業展開を図り、自走化に向けた具体的な運営を実施する。	1 現状維持	令和6年度に開発したプログラムやメニューについてより魅力あるコンテンツとなるよう磨きあげを行い、幅広い需要を喚起することで積極的な自走化を目指す。			
		その一環として、令和5年度では実施に至らなかった、教育旅行の受入、工場見学ツアーなど幅広いプログラムの開発及びPRを実施する。	2 見直して継続	重点化					
				手段改善					
				効率化(コストダウン)					
				規模縮小					
				事業統合	○				
				3 休止・廃止					
				4 完了					

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										事業区分				事務事業コード				施策に関する成果指標																									
○ 施策 9 観光										新規				担当課名		プロモーション戦略課				指標名 休日滞在人口率										備考													
○ 主な取組 ① 観光の振興										継続		○		予算		会計名		一般会計				目標値																					
事務事業名 観光振興事業										ソフト		○				款項目		6 1 5																									
																細目		02-観光振興事業																									
＜事業概要＞ 観光協会と連携した観光情報のPRに努めるとともに、広域連携による地域の魅力向上を図る。										ハード						02-観光振興事業																											
										市単独		○		(関係法令・市条例・計画等)				実績										達成率		達成度													
令和5年度 事務事業実績																																											
主な事業内容 (年次計画) (実績) Plan 1 Do 2										1. 観光協会へ補助金を交付し案内所運営業務、イベントへの出展など実施した。 2. ええもんせんなんもんとして6品認証。また令和5年度からの事業としてすでに選ばれていた「ええもんせんなんもん」の中からよりプロモーションを強化する「ええもんせんなんもんプレミアム」として6品認定した。 3. ①根来街道グリーンツーリズム振興協議会 岩出市と連携して、新たなプロモーションツールとして「たび帳」作成に向け協議を重ねる。たび帳は両市にある寺社8施設を対象に御朱印を集めつつ、観光スポットも掲載する観光紙と御朱印帳を兼ね備えた旅の思い出アイテムとして活用予定。また岩出市にて開催される「かくはん祭り」にてブース出展を実施した。 ②KIX泉州ツーリズムビューロー 「泉州グルメサカス」「大阪泉州社蟻フェスin泉南」でのブース出展を実施した。(市内事業者も出展) また大阪泉州リゾートパスポートの作成事業では市内事業者を利用可能店舗として登録した。																														令和7年度 実施計画 ⇒令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定			
事業の財源										決算額		国庫支出金		0千円																													
												府支出金		0千円																													
												8,949千円		市債														0千円															
														その他														484千円															
												決算書ページ		256ページ														一般財源		8,465千円													
職員数/人件費										正職員		1.20人		正職員以外の その他職員		0.80人		11,934千円																									

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容	＜成果・課題＞ 1. 令和5年度は従来通りの運営補助を行ったが、硬直化した運営を打開するため今後は協会の自主財源の獲得を目指し、稼げる仕組みづくりを検討する必要がある。 2. これまで認証してきた「ええもんせんなんもん」の内、より戦略的なプロモーションに活用すべく6品をプレミアムとして認定することで、市内産業のPRが行いやすくなった。今後は認定した6品を中心にプロモーション強化に努める。 3. ①根来街道グリーンツーリズム振興協議会 たび帳をコンテンツとしたイベントを開催するなどし、根来街道沿いの誘客、周遊を促進する機会を創出する必要がある。 ②KIX泉州ツーリズムビューロー 令和5年度は泉南市主体で実施したイベントはなく、今後は本ビューローのもつネットワークを活用したイベントやツアーの作成を検討していく。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		＜改善内容＞ 1. 令和6年度はこれまでの観光協会の運営について見直しを行う。 2. 「ええもんせんなんもんプレミアム」の認定品について、事業者の行うプロモーションに対し、独自の補助を実施する。 3. ①根来街道グリーンツーリズム振興協議会 たび帳事業の継続に加え、両市特産物を活用した商品の開発なども検討していく。 ②KIX泉州ツーリズムビューロー サイクルツアーの開発を中心とした、本ビューローのネットワークを活用した周辺地域の散策を目的としたプログラムの開発を実施する。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容				
			1 現状維持		1. 令和6年度にて見直した協会運営の在り方について、令和7年度は具体的な実現に向け実行していく。				
			2 見直しで継続		2. 「ええもんせんなんもんプレミアム」認定品への補助については3年間を予定しているため、令和6～8年は補助事業を継続する。				
			重点化		3. ①令和6年に開発したコンテンツを活用した事業を実施する。				
			手段改善	○	②KIX泉州ツーリズムビューローのネットワークを活用した事業の創出する。				
			効率化(コストダウン)						
規模縮小									
事業統合									
3 休止・廃止									
4 完了									

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する			事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標															
○ 施策 9 観光			新規		担当課名		プロモーション戦略課														備考	
○ 主な取組 ② 観光魅力のPR			継続	○	予算	会計名	一般会計															
事務事業名 誘客連携による地域活性化事業		事業に関連するSDGs	ソフト	○		款項目	6	1	5	目標値		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	単位
<事業概要> 地方創生推進交付金を活用し、事業に参画する市町村と情報を共有することのできるプラットフォームを整備し、広域連携による市町村間相互の観光交流促進と観光消費拡大を図る。		   	ハード	細目		04-誘客連携による地域活性化事業																
			市単独	(関係法令・市条例・計画等)																		

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する			事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標																				
○ 施策 9 観光			新規		担当課名			指標名 休日滞在人口率														備考						
○ 主な取組 ② 観光魅力のPR			継続		○	会計名 一般会計			目標準値																			
事務事業名 海水浴場開設事業			事業に関連するSDGs		ソフト		○	予算															款項目		6	1	5	
							細目																03-海水浴場開設事業					
							ハード																(関係法令・市条例・計画等)					
							市単独																					
<事業概要> タルイサザンビーチを有効活用するため、夏の海水浴場開設に加え、ビーチスポーツのメッカとしてのブランディングを促進し、隣接する泉南ロングパークとの相乗効果を最大化する。																												
令和5年度 事務事業実績											達成度 A																	

海岸法・大阪府遊泳場条例

令和5年度 事務事業実績																			
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2		タルイサザンビーチにおいて、水上バイクの侵入を防ぐためオイルフェンス(水面上20cm 水面下30cm 長さ200m)を設置した。 海水浴場については、ロングパークの開設後初の検討の機会となったが、開設者の選定及びその安全や集客を考慮した費用について実施困難との判断とし、開設を見送った。																	
事業の財源 決算額 1,210千円 決算書ページ 256ページ		国庫支出金		0千円															
		府支出金		0千円															
		市債		0千円															
		その他		0千円															
		一般財源		1,210千円															
職員数/人件費		正職員		0.30人		正職員以外の その他職員		0.00人		2,333千円									

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> タルイサザンビーチ及び周辺エリアのブランディングのため、海水浴場の開設に向けて、関係者との協議を進める必要がある。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		<改善内容> タルイサザンビーチでの海水浴場開設に向け、関係者との協議を行う。また、多様なビーチスポーツ大会を誘致することで、タルイサザンビーチ及び泉南ロングパークの活用促進を図る。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容				
			1 現状維持		令和6年度の海水浴客数等を検証し、単なる海水浴場開設だけではなく、相乗効果が見込める賑わいづくりについても検討する。 多様なビーチスポーツ大会を誘致することで、海水浴場開設期間外の賑わいづくりを進める。				
			2 見直して継続						
			重点化						
			手段改善	○					
			効率化(コストダウン)						
			規模縮小						
			事業統合						
			3 休止・廃止						
4 完了									

第6次泉南市総合計画 施策の概要

分野別政策	2	『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										施策に関連するSDGs										主な取組	①雇用・就業支援の推進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施策	10	雇用										   											◇農漁業、商工業、観光振興に関する施策や企業誘致を推進することで、多様な雇用機会、働く場所を創出します。 ◇就労相談による支援や関係機関との連携により、就業支援を行います。 ◇商工会と連携し、雇用の受け皿となる事業者への家賃補助や、空き店舗と新規事業者のマッチング等ソフト支援策を充実します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
目指す まちの姿	新たな雇用の創出による就業機会の拡充と雇用環境の改善により、地元で安心して働くことができるまち																				②労働環境の充実																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	農業・漁業、商工業、観光等、それぞれの産業の振興により、多様な雇用の場を確保・充実することで、希望する人が市内で働くことができるまちづくりに取り組みます。																				◇労働相談、法律相談を通じ、専門的な見地からの助言を行い、相談者の問題解決や雇用・労働環境の改善を図ります。 ◇商工会や企業が実施する福利厚生事業を支援し、労働者の福利厚生の向上を図ります。 ◇働きやすい環境整備や労働条件の向上等、労働者が安心して就業できる環境づくりのため、企業への啓発を推進します。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施策に関する 成果指標	指標項目										基準値(R3)					目標値(R14)					備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	従業者数										23,862人					24,000人					経済センサスの統計を引用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	進捗状況																				経済センサスの集計の更新が令和6年10月以降																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	R5										R6												R7										R8										R9										R10										R11										R12										R13										R14										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	目標										23,875												23,888										23,902										23,916										23,930										23,944										23,958										23,972										23,986										24,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	実績										—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する				再掲		事業区分		事務事業コード		施策に関する成果指標																											
○ 施策 10 雇用						新規		担当課名		産業振興課		指標名 就労相談・支援等による年間就職者数												備考													
○ 主な取組 ① 雇用・就業支援の推進						継続		○		会計名 一般会計																											
事務事業名 総合相談事業						事業に関連するSDGs								R5		R6		R7		R8		R9		R10		R11		R12		R13		R14		単位			
<事業概要> 働く意欲を持ちながらもさまざまな問題や事情を抱えているため、雇用就労が実現しない方に対し、専門の相談員が就労支援相談を実施することで、雇用・就業支援を推進する。 10 働きがいと経済活力 16 働きがいと経済活力						ソフト		○		予算		款項目 2 1 12		目標 25 50 75 100 125 150 175 200 225 250 人																							
						ハード						細目 09-総合相談事業		実績 26																							
						市単独						(関係法令・市条例・計画等)		達成率 104.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0%																							
												泉南市人権尊重のまちづくり条例, 泉南市人権行政基本方針, 泉南市人権行政推進プラン		達成度 A																							
令和5年度 事務事業実績																																					
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2						1. 就労支援相談員による就労支援相談を実施 64人 2. 相談内容に応じて関係機関へ誘導 16人(うち就労者7人) 3. 技能取得講座や就労支援セミナーを開催 (2回 1月26日、2月5日)																															
事業の財源						決算額		国庫支出金		0千円																											
								府支出金		6,600千円																											
								市債		0千円																											
								その他		0千円																											
						決算書ページ		174ページ		一般財源		3,630千円																									
職員数/人件費						正職員		0.20人		会計年度職員 任期付職員		0.00人		1,555千円																							

令和7年度 実施計画
⇒ 令和7年第1回定例会予算説明資料として提出予定

評価

方向性

令和5年度 事務事業評価									
事務事業の改善内容 Check 3	＜成果・課題＞ 就職に役立つ無料セミナーを2週間連続で実施したが、参加人数を増やすことができなかった。 今後、リモートワークに対するセミナーなど、女性や介護者などが働きやすい環境で就労できるような取組を検討していく。	令和6年度の改善の取組	Action 4	令和7年度以降の事業の方向性と取組					備考
		＜改善内容＞ ポスティング・SNSによる市民への広報活動を強化する。近況の状況把握に努め、来館の促進を図る。アンケート等を実施し、ニーズの高い講座の開催を検討する。	事業の方向性		事業の方向性と取組の内容				
			1 現状維持	☐	引き続き、広報活動を行い、就労支援相談等により、雇用につなげていく。				
			2 見直して継続						
			重点化						
			手段改善						
			効率化(コストダウン)						
			規模縮小						
			事業統合						
			3 休止・廃止						
4 完了									

第6次泉南市総合計画 実施計画

○ 分野別政策 2 『しごと』を生み出す・にぎわいを創出する										事業区分		事務事業コード			施策に関する成果指標																					
○ 施策 10 雇用										新規		担当課名			産業振興課			指標名 従業者数												備考						
○ 主な取組 ② 労働環境の充実										継続		○		会計名 一般会計			目 標 値 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 単位 目標 23,875.0 23,888.0 23,902.0 23,916.0 23,930.0 23,944.0 23,958.0 23,972.0 23,986.0 24,000.0 人 実績 — 達成率 — 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 達成度 —												経済センサスの集計の更新が令和6年10月以降							
事務事業名 共済掛金補助事業										事業に関連するSDGs			ソフト		○																予算		款項目 6 1 4		01-共済掛金補助事業	
<事業概要> 中小企業退職金共済掛金の一部を補助することで、事業主の負担を軽減するとともに、福利厚生を向上を促進する。										   		ハード		市単独		○															(関係法令・市条例・計画等)					

令和5年度 事務事業実績										令和7年度 実施計画									
主な事業内容 (年次計画)										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
職員数/人件費										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									
事業の財源										令和7年度 実施計画									

令和5年度 事務事業評価										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									
事務事業の改善内容										令和7年度 実施計画									